

各 位

(財)年金総合研究センター

フォーラム開催のご案内
『世界そして日本の年金』
—世銀・OECDとともに考える年金制度改革—

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

今年、世界銀行とOECDは、それぞれ年金制度に関する新たなレポートを発表しました。そこでは、日本だけでなく世界レベルで生じている少子高齢化や低成長のもと、各国の年金制度改革に関する豊富な事例に基づく、示唆に富む知見が多数紹介されています。

今般のフォーラムでは、21世紀を迎えてわが国のみならず世界各国で非常に重要な問題となっている年金改革に焦点を当てます。そして、世界で最も早く進むわが国の超高齢化や低成長という環境下で、如何にして高齢者の所得面での生活支援を行いつつも、経済的に持続可能で国民の信頼を獲得できる年金制度を設計すべきかを、本フォーラムを通じて考えたいと思います。

今回のフォーラムが、新しい年金制度や改革のあり方についてより広い視点から議論して頂く機会となれば幸いです。

記

1. 日 時 平成17年9月2日(金) 13:00～16:00 (12:00 開場)
2. 会 場 イイノホール 千代田区内幸町2-1-1 飯野ビル 7階 TEL 03-3506-3251
3. プログラム
13:00～ 開会挨拶
13:05～13:55 基調講演① 「An International Perspective on Pension Systems and Reforms」
Robert Holzmann 世界銀行 社会保護局長
13:55～14:45 基調講演② 「Pensions at a Glance: Public policies across OECD countries」
Edward Whitehouse OECDアドバイザー
14:45～15:00 休 憩
15:00～16:00 パネル・ディスカッション
パネリスト Robert Holzmann 世界銀行 社会保護局長
Edward Whitehouse OECDアドバイザー
金子 能宏 国立社会保障・人口問題研究所 社会保障応用分析研究部部長
コーディネーター 福山 圭一 年金総合研究センター 専務理事
4. 通 訳 日英同時通訳
5. 参加費 無 料
6. 申込要領 別紙参加申込書に記入の上、FAX(03-3509-1663)にてお申込下さい。

*フォーラム内容についてのお問合せは、研究部 溝端(3509-1662 研究部直通)までお願い致します。

9/2 フォーラム参加申込書

HP

企業・学校名等	
---------	--

FAX 03-3509-1663

	1	2
ふりがな		
参加者氏名		
部署・役職		
住所		
Tel		
e-mail		

◎ 申込要領

- ・参加費用 **無料**
- ・定員 500名(応募者多数の場合は当センター賛助会員を優先させていただきます)
- ・参加者が3名以上の場合は、この用紙をコピーして申込み下さい。

● 申込締切
8月26日(金)

問合先 〒 105-0001 港区虎ノ門2-6-4 11森ビル4F
 (財)年金総合研究センター 担当: 松嶋・豊田
 TEL: 03-3509-1661 FAX: 03-3509-1663

◆会場のご案内

イノホール

千代田区内幸町2-1-1 飯野ビル 7階

TEL 03-3506-3251



- 上図 ① 地下鉄千代田線 霞ヶ関駅(C-4イノホール出入口)より徒歩0分
- 〃 地下鉄日比谷線 霞ヶ関駅(千代田線「霞ヶ関」イノホール出入口へ地下通路連絡)より徒歩0分
- 上図 ② 地下鉄丸の内線 霞ヶ関駅(イノホール方面 B-2出口)より徒歩2分
- 上図 ③ 地下鉄銀座線 虎ノ門駅(新橋方面1番・9番出口)より徒歩3分
- 上図 ④ 都営三田線 内幸町駅(イノホール方面 A-7出口)より徒歩3分
 JR新橋駅(日比谷口)より徒歩10分